

令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜 マークシート式及び記述式問題による学力検査の実施について

令和5年度に実施する令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜の本検査・追検査において、マークシート式及び記述式問題による学力検査を実施します（学校設定検査の「思考力を問う問題」を含む。）。

マークシート式及び記述式問題の解答用紙の例及び注意事項

下は、英語の解答用紙の例です。マークシート式の解答は、マーク欄をHB又はBの濃さの黒鉛筆（シャープペンシルでも可）で塗りつぶします。なお、解答用紙は裏面を使用することもあります。

令和5年度 本検査 学力検査

英語 解答用紙

氏名	
----	--

解答上の注意事項

- 1 マークシート式で解答する問題は、○の中を正確に塗りつぶすこと。

良い例	悪い例

- 2 記述式で解答する問題は、解答欄からはみ出さないように書くこと。
- 3 答えを直すときには、きれいに消して、消しくずを残さないこと。

受 検 番 号

①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨

1	No. 1	A B C D	No. 2	A B C D	No. 3	A B C D
---	-------	---------	-------	---------	-------	---------

2	No. 1	A B C D	No. 2	A B C D
---	-------	---------	-------	---------

3	No. 1	A B C D	No. 2	A B C D
---	-------	---------	-------	---------

4	No. 1	① t			②			
	No. 2	①			②			

5	(1)		(2)												
	(3)	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ
	(4)	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ
	(5)	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ	→	ア イ ウ	エ オ

6	(1)	
---	-----	--

マーク式解答部分

記述式解答部分

※ この見本は、令和5年度入学者選抜学力検査の問題を基に作成しています。

- ・ 解答を書き直す場合は、消しゴムを使ってきれいに消してください。消し忘れや、消し方が不十分な場合及び消しきりが残っている場合は、読み取りエラーが起こることがあります。
- ・ 解答用紙を折り曲げることや、汚すことがないようにしてください。
- ・ 所定の記入欄以外の余白には、何も記入しないでください。

記述式解答の注意事項

- ・ 解答欄をはみ出さないように記述してください。記述式解答は、解答欄をパソコンの画面に表示して採点します。



マーク式解答の注意事項

<p>良い例</p> <p>● 濃くはっきりと塗りつぶしている</p>	<p>悪い例 <u>※読み取りエラーが起こることがあります。</u></p> <p>☞ 線を引くだけで塗りつぶしていない ☞ 塗りつぶす箇所が小さい</p> <p>☞ はみ出している ☞ 輪郭をなぞっているだけ</p> <p>☞ レ点を記入し、塗りつぶしていない ☞ 塗りつぶし方が薄い</p>
--	--

※ 受検番号の塗り方

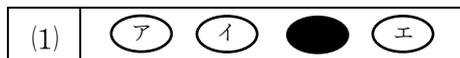
右の例のように、全ての教科において、受検番号は左から右に手書きで上部に記入し、該当するマーク欄を塗りつぶします。なお、裏面に受検番号を記入する教科もあります。

受 検 番 号			
1	1	5	8
① ●	① ●	① ○	① ○
② ○	② ○	② ○	② ○
③ ○	③ ○	③ ○	③ ○
④ ○	④ ○	④ ○	④ ○
⑤ ○	⑤ ○	⑤ ●	⑤ ○
⑥ ○	⑥ ○	⑥ ○	⑥ ○
⑦ ○	⑦ ○	⑦ ○	⑦ ○
⑧ ○	⑧ ○	⑧ ○	⑧ ●
⑨ ○	⑨ ○	⑨ ○	⑨ ○

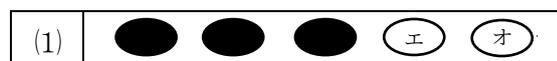
○符号を選択する形式の解答例

符号を選択する場合は、その符号のマーク欄を塗ります。

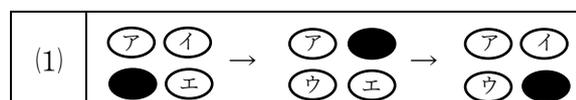
- ① 1つだけ選択する場合 (例) 正答が「ウ」



- ② 2つ以上を同時に選択する場合 (例) 正答が「ア」、「イ」、「ウ」



- ③ 並び替えをする場合 (例) 正答が「ウ」→「イ」→「エ」



○数値を答える形式の解答例

数値を答える場合は、かな符号（あ、い、う、え、…）にあてはまる符号（-）や数値（0～9）を解答欄の例のように塗りつぶします。

- ① $2 + 3 =$ あ の場合、答えは5なので、次のように塗ります。

解答欄の例

あ	-	0	1	2	3	4	●	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- ② $5 \times 8 =$ いう の場合、答えは40なので、次のように塗ります。3桁以上も同様です。

い	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
う	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

- ③ $-4 \times 7 =$ えおか の場合、答えは、-28なので、次のように塗ります。

え	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
お	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
か	-	0	1	2	3	4	5	6	7	●	9

※ ②と③から、例えば、解答欄が3行の場合、答えは「3桁の数」または「負の数で2桁の数」となります。

- ④ 答えが分数となる場合、分子の数を先に塗り、分母の数を後に塗ります。
なお、答えに分数が含まれる場合は、それ以上約分できない形で解答します。

例えば、 $\frac{\text{き}}{\text{く}}$ に $\frac{2}{3}$ を解答する場合は、次のように塗ります。

$\frac{4}{6}$ と解答した場合は、正解になりません。

き	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
く	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9

- ⑤ 答えが分数かつ負の数となる場合は、分子に-（マイナス）をつけて解答します。

例えば、 $\frac{\text{けこ}}{\text{さし}}$ に $-\frac{5}{13}$ を解答する場合は、 $\frac{-5}{13}$ とし、次のように塗ります。

け	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
こ	-	0	1	2	3	4	●	6	7	8	9
さ	-	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9
し	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9

⑥ 答えに根号が含まれるときは、根号の中を最も小さい自然数とした形で解答します。

例えば、 $\sqrt{\text{ }}$ に $4\sqrt{2}$ を解答する場合は、次のように塗ります。

$2\sqrt{8}$ と解答した場合は、正解になりません。

す	⊖	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
せ	⊖	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9

⑦ 答えに文字が含まれ、係数を答えるときは次のように解答します。

例えば、 $a - \text{ } b$ に $9a - 6b$ と解答する場合は、次のように塗ります。

そ	⊖	0	1	2	3	4	5	6	7	8	●
た	⊖	0	1	2	3	4	5	●	7	8	9

⑧ 答えが順不同となる時、例えば、 $x^2 - 5x + 6 = (x - \text{ }) (x - \text{ })$ の場合、

左辺を因数分解すると、 $(x - 2)(x - 3)$ または $(x - 3)(x - 2)$ となります。

この場合、次の塗り方のどちらも正解となります。

ち	⊖	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
つ	⊖	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9

ち	⊖	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9
つ	⊖	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9